

北九州 子育て支援 5年連続 政令市 1位

全国主要都市の子育て支援の取り組みを評価する2015年度の「次世代育成環境ランキング」が発表され、北九州市が5年連続で政令市1位となった。ランキングは、NPO法人エガリテ大手前(東京)が毎年実施している。同市は、調査が始まった05年度以降の11年間で10年間で政令市でトップの評価を受けている。

調査は、全国の政令市、中核市、東京23区が対象。出産環境▽乳幼児保育▽児童福祉▽児童養護▽児童保育▽母子福祉▽小児医療——の各項目について、公表されて

いる厚生労働省などの統計データから、対象人口あたりの施設数や従業員数、定員数などを調査し、点数化した。

項目別では、小児医療が1位で総合順位を押し上げた。市内には、24時間小児救急を実施している医療機関が4カ所あり、小倉北区には小児科がある市立夜間・休日急患センターもある。同法人は「夜間や休日を持ち回りではなく決まった施設で対応しており、充実した体制」と評価する。出産環境も3位で、病院や診療所の数が多いことなどが評価された。 【高芝菜穂子】

毎 日 新 聞

2016年(平成28年)6月7日(火)